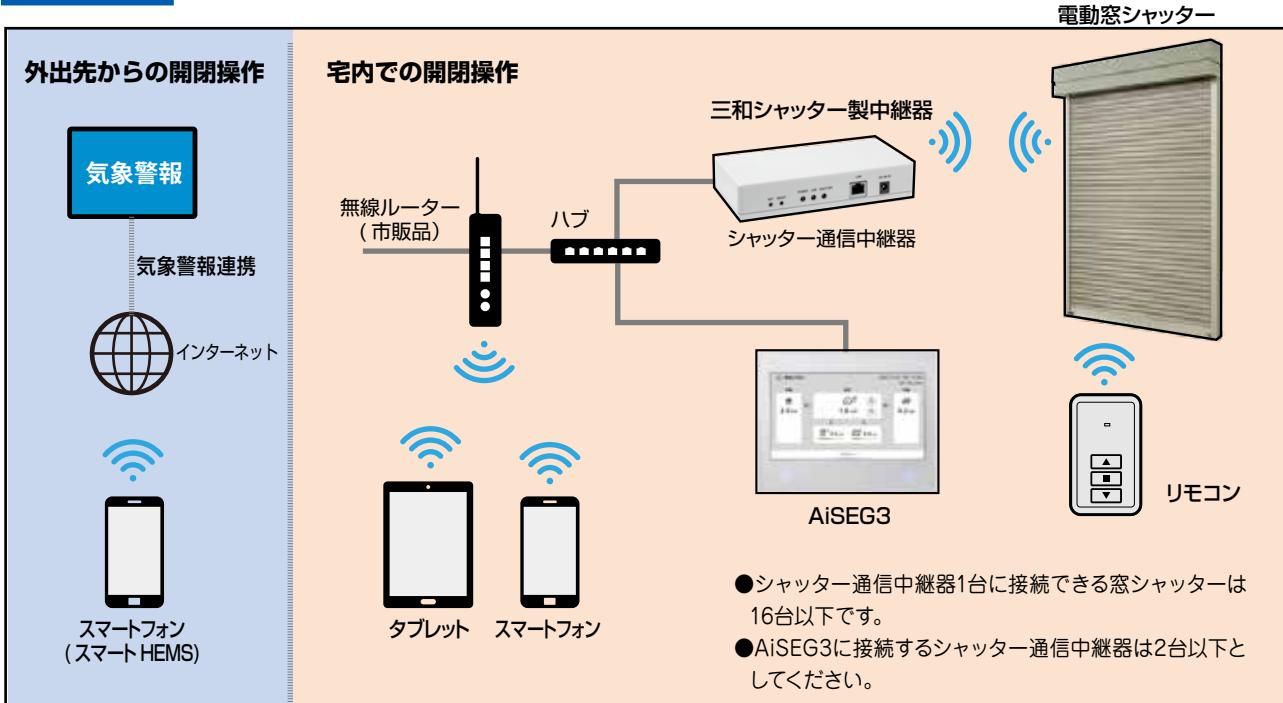


三和シャッター製の窓シャッター登録手順書

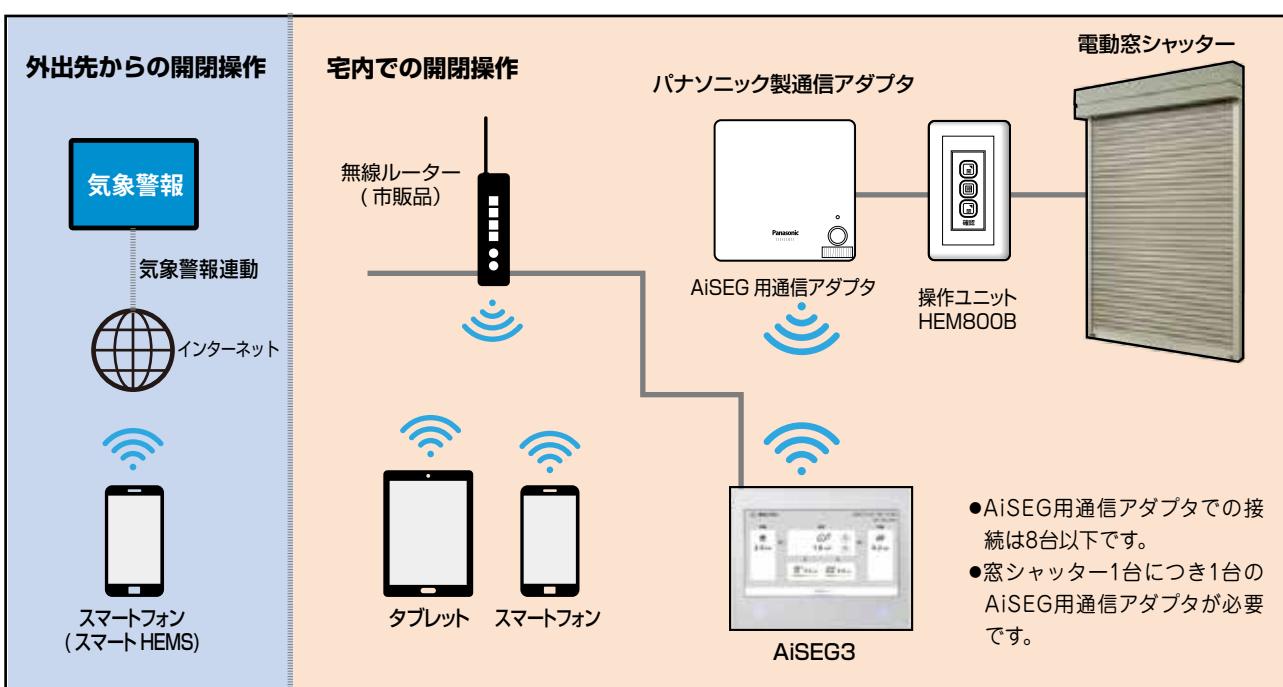
まずははじめに窓シャッターを確認して、リモコン仕様の窓シャッターで**三和シャッター製の「シャッター通信中継器」を登録**するか、スイッチ仕様の窓シャッターで**パナソニック製の「AiSEG用通信アダプタ」を登録**するかご確認ください。

構成 (A) シャッター通信中継器 (MRNC-O) を使用する場合



→ 登録手順Aを参照 (P2~6) ください。

構成 (B) AiSEG用通信アダプタを使用する場合



→ 登録手順Bを参照 (P7~11) ください。

構成(A)

シャッター通信中継器 (MRNC-O) を使用する場合のシャッター登録手順

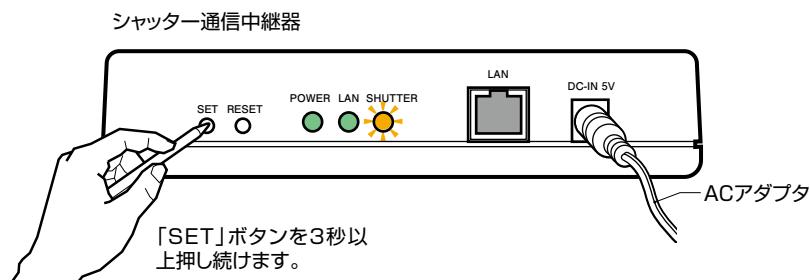
A-1 シャッター通信中継器にシャッターを登録します。

シャッターの施工時に登録している場合は、本手順は不要です。「A-2」の手順から確認ください。

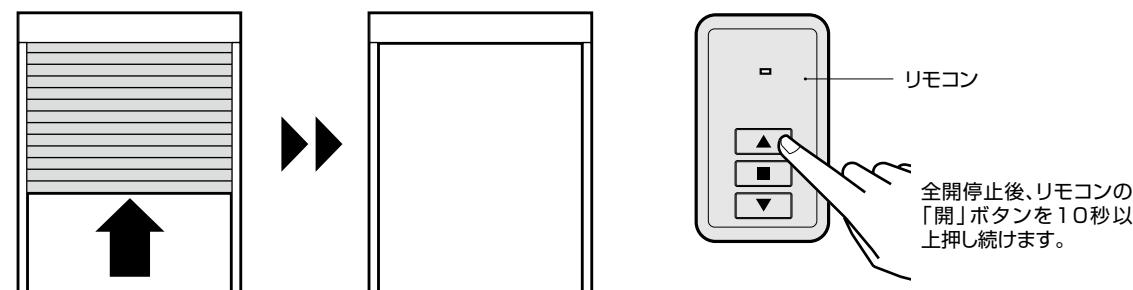
- 注意**
- シャッター通信中継器は、窓シャッターと無線通信します。障害物がなく、登録した窓シャッターと距離が近くなるように配置してください。
 - 窓シャッター登録後、AiSEG3 から一括操作した場合は、「シャッター通信中継器」にシャッターを登録した順番に順次動作を開始します。動作順番を変えたい場合は、一度登録を削除したうえで、動作させたい順番で再登録をしてください。

シャッター通信中継器へのシャッター登録手順

- 1 AC アダプタをコンセントに差し込み、シャッター通信中継器に電源を入れます。
- 2 「SET」ボタンを 3 秒以上押し続けます。（「SHUTTER」ランプが 1 秒間隔で点滅）

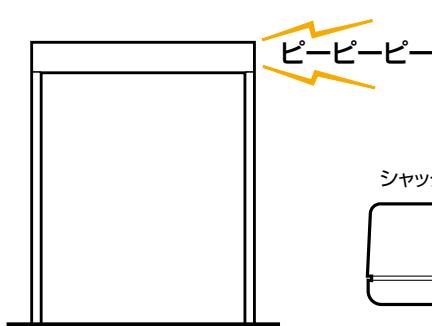


- 3 登録したいシャッターを全開させ、全開停止状態にてリモコンの「開」ボタンを10秒以上押し続けます。



登録したいシャッターが複数台ある場合は、手順 2、3 の操作を繰り返します。

正常に登録された場合、シャッターから「ピーピー」とブザー音がします。(登録完了時に「SHUTTER」ランプが3秒間点灯します)



※シャッターから「ピピピピ」と短いブザーがなる場合は、登録が出来ていません。

シャッター通信中継器をシャッターに近づけて 2、3 の手順を繰り返してください。

登録した窓シャッターの動作テスト方法

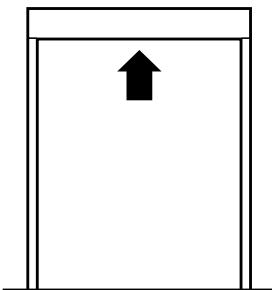
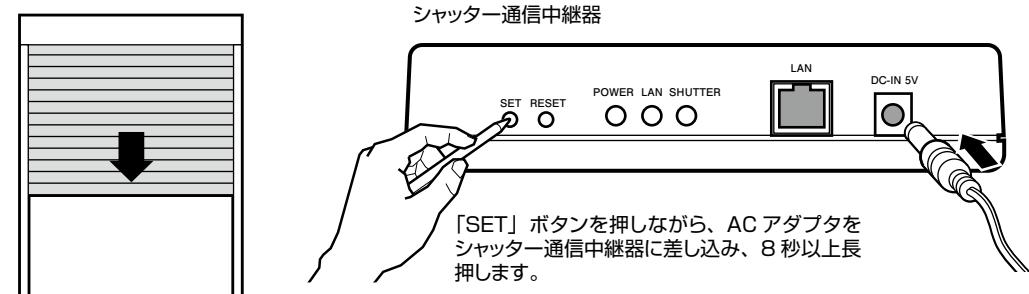
注意

テストを実行すると窓シャッターは登録した順番に自動で開放を開始します。

テスト中に緊急で窓シャッターを停止させたい場合は、シャッター通信中継器の『RESET』ボタンを押してください。テストを中断し、窓シャッターは停止します。

1 シャッターを閉鎖させます。

2 AC アダプタをシャッター通信中継器から抜き、「SET」ボタンを押しながら AC アダプタをシャッター通信中継器に差し込みます。そのまま「SET」ボタンを 8 秒以上押し続けると、シャッターが登録順に 5 秒間隔で順次開放します。



3 登録したシャッターが全て全開になっていることを確認します。

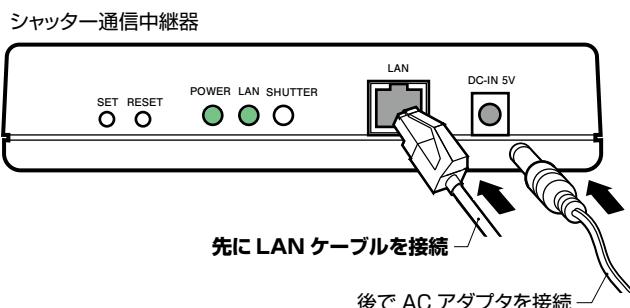
※シャッターが動作していない場合は、シャッター通信中継器を全てのシャッターが動作する位置に移動し、再度テストを実施してください。

※壁に囲まれた位置にシャッター通信中継器が設置されている場合は、見通しの良い場所に設置してください。

A-2 シャッター通信中継器にLANケーブルを接続します

AC アダプタをコンセントから抜き、POWER ランプが消えてから有線 LAN を接続し、再度コンセントに接続して電源を入れます。

(有線 LAN の接続を認識するとシャッター通信中継器の「LAN」ランプは点灯します)



A-3 AiSEG3にシャッターを登録します

注意

シャッター通信中継器2台をAiSEG3に登録する場合は、1台ずつ電源を入れて登録完了してから2台目を登録してください。AiSEG3に同時登録しようとすると、2台のシャッター通信中継器に登録されているシャッターが規則的にAiSEG3に登録されず、不規則な並び順となります。

AiSEG3への登録手順

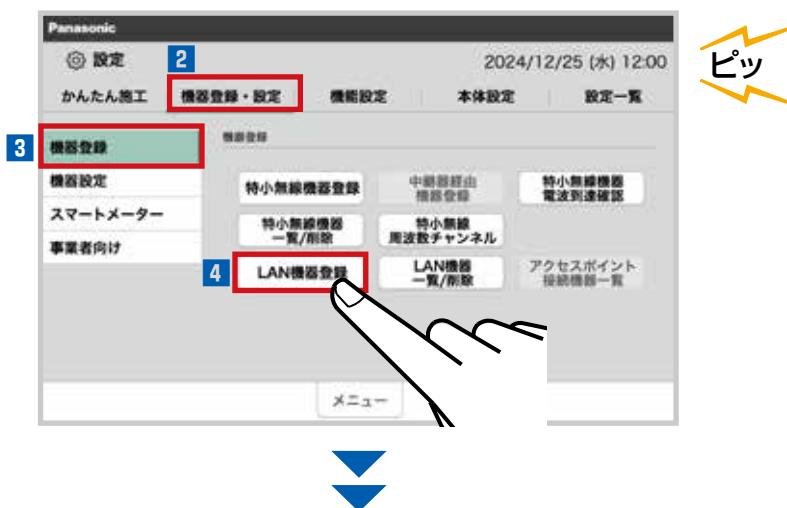
- 1 AiSEG3 のメニューを表示し、『設定』を押します。



- 2 機器登録・設定 タブを選んで 3 機器登録 を選びます。

- 4 LAN 機器登録 を選びます。

➡ AiSEG3 が「ピッ」と鳴り、LAN 機器登録モード中画面が表示されます。



- 5 登録するシャッターに をし、決定ボタンを押します。
 → 登録に成功すると AiSEG 3 から「ピー」と音が鳴ります。



- 6 シャッターが登録されたことを確認し、登録完了ボタンを押します。



登録後の動作確認

AiSEG 3 のコントロール画面より登録したシャッターが動作することを確認します。



A-4 ブラウザリュート

※ 窓シャッターの動きに異常を感じた場合は、直ちに使用を中止し、最寄りの三和シャッターアイ・エフ・エス（株）営業所またはFTS（修理連絡先0120-3030-17）までご連絡ください。

	原因	処置方法
AiSEG3にシャッターが登録できない	シャッター通信中継器に「LAN ランプ」が消灯している。 ➡電源が入っていない。	シャッター通信中継器の AC アダプタをコンセントに差し込んでください。
	シャッター通信中継器の「SHUTTER」ランプが0.3秒間隔で点滅している。 ➡窓シャッターがシャッター通信中継器に登録されていない。	手順 A-1 を参照して窓シャッターを登録してください（P2 参照）。
	シャッター通信中継器の「LAN ランプ」が点滅している。 ➡LAN ケーブルが接続されていない、または LAN ケーブルが不良。	LAN ケーブルを接続後、シャッター通信中継器の AC アダプタを抜き差しして電源を入れ直して、「LAN ランプ」が点灯していることを確認してください。 それでも改善しない場合は LAN ケーブルを交換してください。 ストレートケーブルを使用してください。
シャッター通信中継器に窓シャッターを登録すると窓シャッターから「ピピピ」と短いブザー音が鳴る。)	窓シャッターとシャッター通信中継器間の距離が離れている。またはシャッター通信中継器を電波が届きにくい場所に設置している。	シャッター通信中継器の位置を窓シャッターの近くに移動して、障害物の少ない見通しの良い場所に設置してください。
	シャッター通信中継器に既に16台のシャッターを登録している。	シャッター通信中継器を追加してください（但し設置は2台までとなります）。
	一斉操作用のリモコンで登録操作をしている。	個別操作用のリモコンで1台ずつ登録操作をしてください。
AiSEG3で窓シャッターがオフラインで表示される	窓シャッターとシャッター通信中継器間の距離が離れている。またはシャッター通信中継器を電波が届きにくい場所に設置している。	シャッター通信中継器の位置を窓シャッターの近くに移動して、障害物の少ない見通しの良い場所に設置してください。
	シャッター通信中継器を電波が届きにくい場所に設置している。	障害物の少ない見通しの良い場所に設置してください。
	窓シャッターの繋がっているブレーカーがOFFになっている。	窓シャッターが繋がっているブレーカーをONにしてください。
	シャッター通信中継器に「LAN ランプ」が消灯している。 ➡電源が入っていない。	シャッター通信中継器の AC アダプタをコンセントに差し込んでください。
ブラインドシャッターの角度操作ができない	シャッターがブラインドシャッターの設定になっていない。	シャッターの登録を設定変更し、再登録します。 最寄りの三和シャッターアイ・エフ・エス（株）営業所またはFTSへご連絡ください。
窓シャッターの半開操作ができない	シャッターの半開位置登録がされていない。	窓シャッターの取扱説明書を参照して、半開位置登録を行ってください。

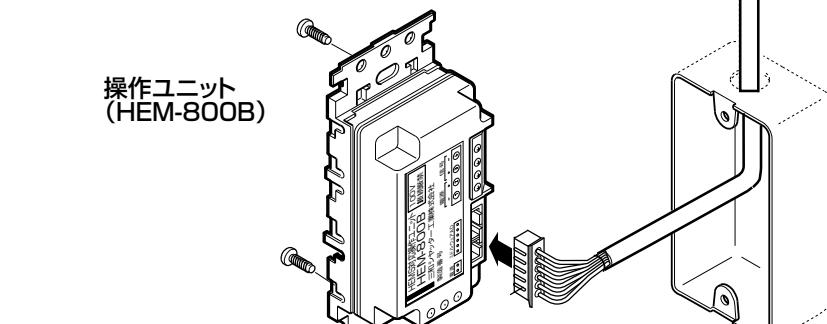
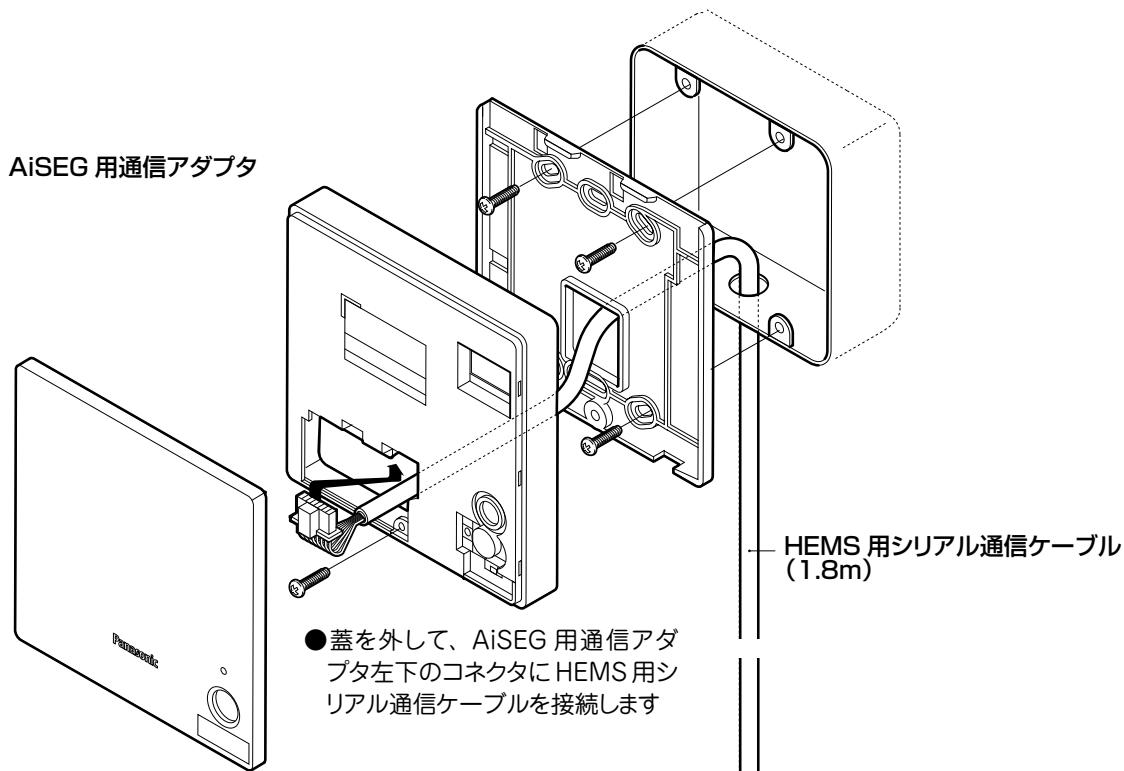
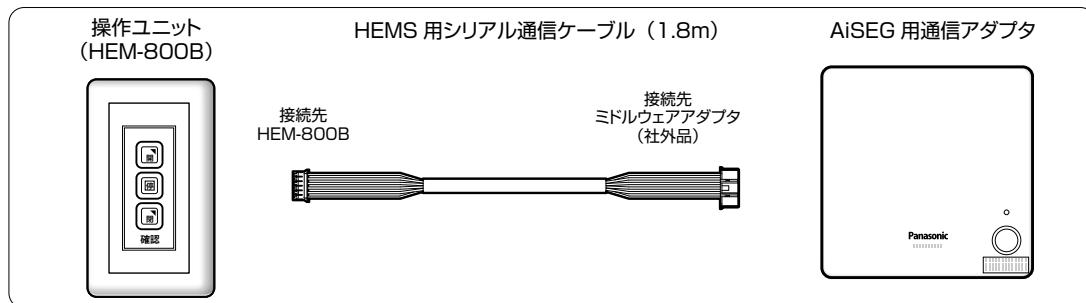
構成(B) AiSEG用通信アダプタを使用する場合のシャッター登録手順

B-1 窓シャッターの操作ユニットHEM-800Bにパナソニック製「AiSEG通信用アダプタ」を接続します。

1 AiSEG用通信アダプタの設置

「操作ユニット HEM-800B」と「AiSEG用通信アダプタ」は1.5m以内になるように配置し、窓シャッターに付属している「HEMS用シリアル通信ケーブル(1.8m)」で接続してください。

➡ 「AiSEG用通信アダプタ」の設置方法はAiSEG用通信アダプタ取扱説明書を参照してください。



●操作ユニット背面のコネクタにHEMS用シリアル通信ケーブルを接続します

B-2 AiSEG3にシャッターを登録します

特小無線機器(AiSEG用通信アダプタ)でAiSEG3に登録します

注意

- 登録はAiSEG3を特小無線機器 (AiSEG用通信アダプタ) になるべく近い場所で登録してください。
- 分譲住宅や集合住宅などでAiSEG3を複数台使用する場合は、時間をずらして1住戸ごとに登録作業を行ってください。同時に複数のAiSEG3の無線登録作業を行うと、別の住戸の特小無線機器 (エネルギー計測ユニットやエアコンなど) が登録されてしまう場合があります。登録作業後は必ず電波到達確認を行ってください。

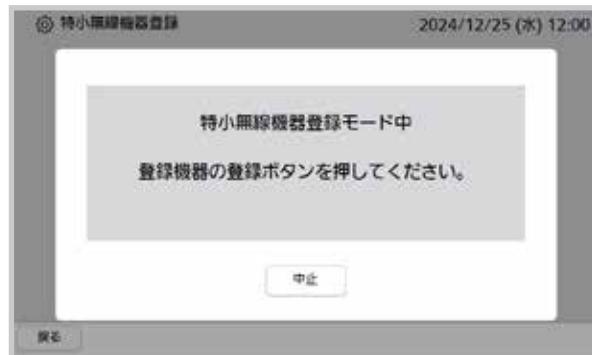
1 AiSEG3 のメニューを表示し、『設定』を押します。



2 機器登録・設定 タブを選んで 3 機器登録 を選びます。

4 特小無線機器登録 を選びます。

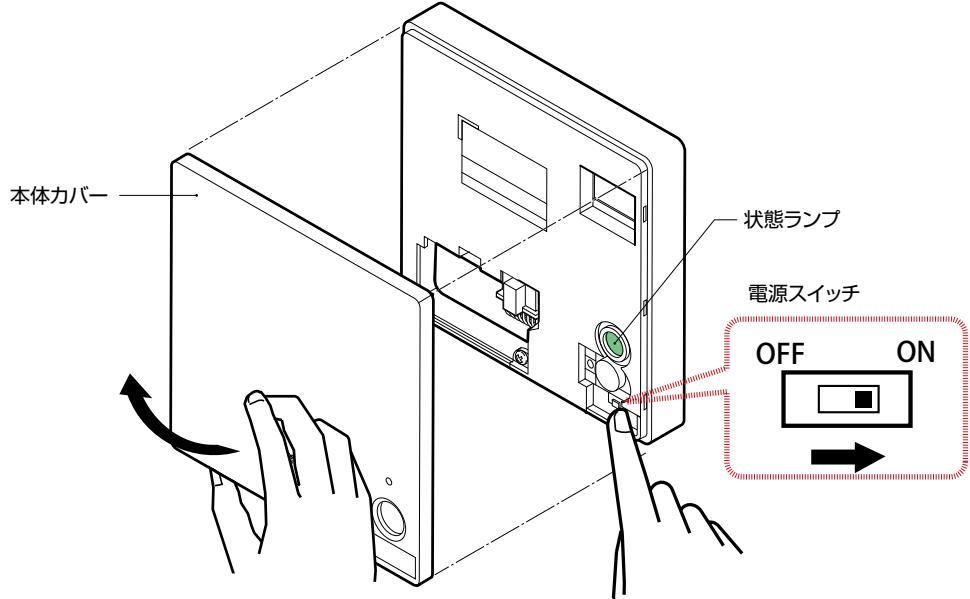
➡ AiSEG3 が「ピッ」と鳴り、特小無線機器登録モード中画面が表示されます。



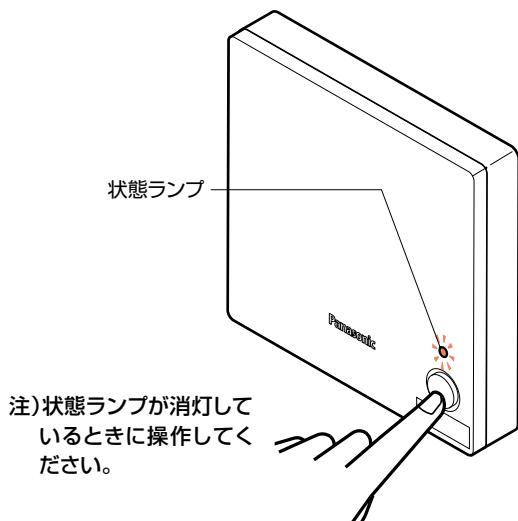
※ 登録を中止するには 中止 を選んでください。設定画面に戻ります。

B-3 特小無線機器(AiSEG用通信アダプタ)の登録操作を行います

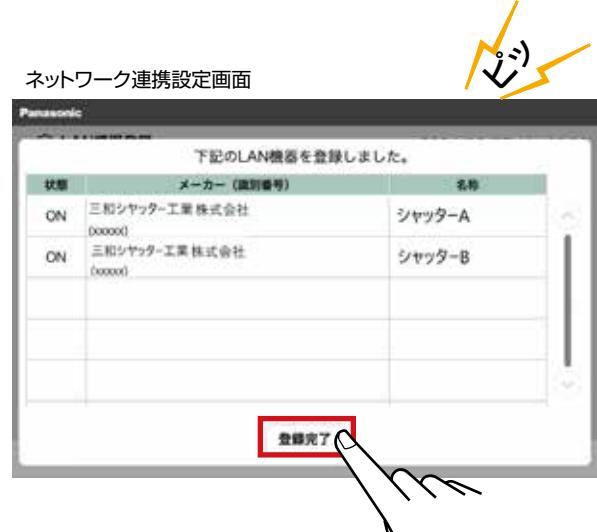
- 1 窓シャッターの電源を入れ、通信アダプタ対応機器の電源を入れます。
- 2 AiSEG 用通信アダプタの本体力バーを外し、電源スイッチを入れます。
- ➡ 状態ランプが緑色点灯し、消灯します。



- 3 電源を入れた後、本体力バーを取り付けてください。
- 4 通信アダプタの登録ボタンを長押し(約2秒間)して、登録操作を行います。



- 5 登録操作が終われば、AiSEG3 画面で登録完了を選択します。
AiSEG 3が「ピッ」と鳴り、設定画面に戻ります。



■ AiSEG3 と登録完了したとき

AiSEG 用通信アダプタの状態ランプは以下で変化します。

状態ランプ：赤色点滅→赤色点灯→消灯

登録完了後、約 30 秒後に通信アダプタの状態ランプは約 5 秒間点灯します。

■ AiSEG3 と登録失敗したとき

AiSEG 用通信アダプタの状態ランプは以下で変化します。

状態ランプ：赤色点滅→消灯

再度、手順 3 から操作してください。それでも登録できない場合は、AiSEG3 の設定マニュアルを参照してください。

B-4 特小無線機器(AiSEG用通信アダプタ)の電波到達状況体の確認

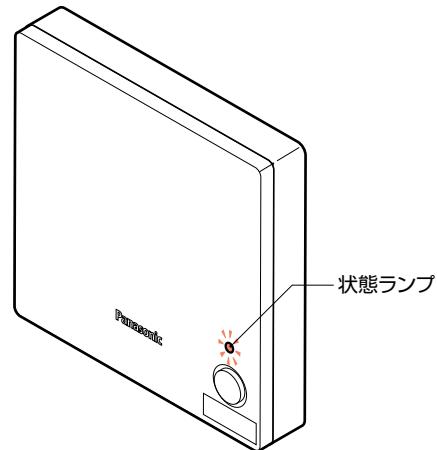
- 1 AiSEG3 の [機器登録・設定] タブを選んで、[特小無線機器電波到達確認] を選びます。

設定（施工）画面



- 2 AiSEG3を使用する場所で、AiSEG用通信アダプタの状態ランプが赤色点灯（約5分間）すれば電波が正常に到達しています。

※状態ランプが消灯したままであれば電波が到達していないか、登録が確認できない状態です。



■電波到達が確認できない場合

- 使用環境によっては距離が短くなる場合があります。また、家庭用電気製品やOA機器（パソコンなど）の電波ノイズの影響を受けると電波が受信できない場合があります。
AiSEG3の位置を変更して、再度電波到達確認を行ってください。
上記の処置を行っても電波到達が確認できない場合は、AiSEG3の周波数チャンネルを変更してください。
(参照：AiSEG3に付属の設定マニュアル)

■通信アダプタの状態ランプが緑色点滅する場合

- 通信アダプタと通信アダプタ対応機器間の接続や通信に異常があります。
専用ケーブルのコネクタが確実に差し込まれているか、専用ケーブル自体に異常がないか確認してください。
AiSEG3に登録した通信アダプタ対応機器とは違う機器を接続しています。正しい機器を接続してください。

B-5 トラブルシュート

※ 窓シャッターの動きに異常を感じた場合は、直ちに使用を中止し、最寄りの三和シャッター工業(株)営業所またはFTS(修理連絡先0120-3030-17)までご連絡ください。

症状	原因	処置方法
AiSEG3にシャッターが登録できない	AiSEG用通信アダプタとAiSEG3間の距離が離れている。	AiSEG3をなるべく近づけてください。
	AiSEG用通信アダプタの状態ランプが緑点滅している。	AiSEG用通信アダプタと窓シャッター間のケーブルが抜けていないか確認してください。 それでも改善しない場合は「HEMS用シリアル通信ケーブル」を交換してください。
AiSEG3で窓シャッターがオフラインで表示される	AiSEG用通信アダプタとAiSEG3間の距離が離れている。	AiSEG3をなるべく近づけてください。
	機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がある。	障壁をさけて設置してください。
	窓シャッターの繋がっているブレーカがOFFになっている。	窓シャッターが繋がっているブレーカをONにしてください。
ブラインドシャッターの角度操作ができない	シャッターがブラインドシャッターの設定になっていない。	シャッターの登録を設定変更し、再登録します。最寄りの三和シャッター工業(株)営業所またはFTSへご連絡ください。
窓シャッターの半開操作ができない	シャッターの半開位置登録がされていない。	窓シャッターの取扱説明書を参照して、半開位置登録を行ってください。